

# 湯梨浜中学校だより



湯梨浜町立湯梨浜中学校 校長 武田基資（令和3年6月25日）

## 校区内の小中学校教育懇談会・校内授業研究会

教職員の指導力向上のため、計画的に研究会を開催しています。24日（木）、小中連携の取組として、泊小、東郷小、羽合小の先生方に本校にお出でいただき、授業参観と研究協議を行いました。昨年度は新型コロナウイルスの影響で中止にしましたが、今年度は人数を絞って感染対策も徹底して実施しました。

6限目を公開し小学校の先生方に本校の協同学習の取組を見ていただいた後、子ども同士が関わり合いながらともに高め合う授業のポイントについて話し合いました。授業参観では、お世話になった小学校の先生方に挨拶したり、手を振ったりする姿も見られました。

小学校の先生方からは、「落ち着いて授業に取り組み、静かにするときと活発に話し合うときの切り替えができています」「一生懸命で楽しい雰囲気の授業だった」「意見を出し合うのが早い」「小学校で学習したアルファベットがよくできていた」といった感想が聞かれました。小学校とは違う学習の雰囲気を感じていただいたようです。ただ、少しサービスして上手にほめていただいたのかもしれませんが。今後さらに、教え合いや関わり合いの中で、自分の力も伸びるし友達も伸びると思える質の高い話し合いをたくさんつくっていききたいと思います。

また、来週30日（水）には校内授業研究会を行います。開校以前から町内の中学校でお世話になってきた大学の先生をお招きし、ご指導いただきます。沖縄県を除いて新型コロナウイルスの緊急事態宣言は解除になったとはいえ、厳重な対策と慎重な判断が求められる中、先生のワクチン接種が完了していることや、大学での講義がないなど日々の行動や健康管理、ご自宅周辺での感染状況などを確認しながら、町教育委員会とも相談してようやくお出でいただくことになりました。この貴重な機会にご指導いただいたことを授業改善に生かし、生徒にしっかり力をつけられるよう取り組んでいきたいと思っています。

## 給食残菜ゼロ

毎日の給食時間の放送で、いろいろな連絡やクイズなどのお楽しみコーナーが流れています。その中で給食委員会の残菜調べの結果も報告されています。本校では毎日残菜ゼロが続いています。これはとてもいいことだと思います。もちろん食物アレルギーには正しく対応しなければなりません。生徒の中には何でも食べられる人もいれば、苦手なメニューや食材がある人もいます。きっと苦手なものがあっても、作ってくださった人のことや食材の命、自分の体を支える栄養の大切さなどを考え、頑張って食べているのだと思います。この努力が大切です。給食をしっかり食べる学年や学校は生徒が落ち着いて協力的に活動できることが多いようです。湯梨浜中のよき伝統にしてほしいことの一つです。